

## 平成27年度 第2回大阪府立吹田高等学校学校協議会 記録

○日 時 平成27年11月18日(水) 午後7時～午後8時30分

○場 所 大阪府立吹田高等学校 会議室(本館2F)

○テーマ 本校教育のめざすもの～平成27年度学校経営計画～  
・平成27年度 授業アンケート実施結果を踏まえて  
・平成27年度の主な取り組みについて

○出席者(敬称略、委員は50音順)

会長 白井 孝雄(大阪薫英女学院中学校・高等学校校長)

委員 大江 慶博(吹田市立第二中学校校長)

高田 英克(本校後援会会長)

辻 良夫(藤が丘上自治会会長)

土井 実(鳳志会副会長)

校長 浅田 明子

○事務局

手島 肇(教頭)、植木 邦博(事務長)、磯原 健志(首席)、大西 英之(首席)

■委員から出された主な意見等

【平成27年度授業アンケート実施結果を踏まえて】

- 授業アンケートの結果について、各教科の数値をどのように見ればよいのか。
- 国語には様々な科目があるが、それらをまとめて国語という教科で数値を示している。振り返りは、科目ごとにしてもらっている。国語であれば、例えば、国語Ⅰとか現代文等の細かな科目ごとに、必要があれば振り返りをしてもらった。
- 家庭科の数値が気になるが。
- 今後に向けて、振り返りを十分してもらい、授業力向上につなげたい。
- 1年から3年まで教えられている教科担任の方で、どの位の点数の先生がおられるか。
- 3.5以上という数値については、基本的にごくまれな高い数値ということになる。同様に2.5という数値は、学校として、その方の授業力向上について、サポート、指導していきなさいというのが府教育委員会の方針。本校の場合は、若干そこに近い数字が出た方がいたのが現状で、引き続き指導していきながら向上を図っていこうと考えている。
- 去年とアンケートの仕方を変えられたことで違いはあるか。
- 質問事項を整理したことで、生徒としては答えやすかったと思う。
- 保育の点数がいいのは、実技が多いからか。
- 保育は、週一回実習に行かせてもらっているためか満足度が高くでている。
- アンケートの回収率はほぼ100%に近いのか。
- ロングホームルームの中でしており、ほぼ100%だと思う

【平成27年度の主な取り組みについて】

- 情報モラルについて、私の学校でも、専門の方に来ていただき、子供向け講演会を行っている。生徒でなく保護者の認識を先ず高めないとという観点から保護者向けにも講演会をさせていただいている。
- 私の学校でも、学校外でのLINE関係のトラブルを発端とした友達関係の問題が学校に持ち込まれてくるということで、非常に頭を悩ませているところ。
- 先日テレビ等でも大麻とかドラッグ関係の汚染が低年齢化していると伝えられているが、そういった対策についてはどうされているか。
- 薬物防止講演会を1年生対象に1学期に行った。今年は税関の方が来られ、麻薬探知犬に実際に麻薬の臭いがついているカバンを見つけるところを実演してもらった。海外から持ち込むような場合でも、結局、それが麻薬であったとかで犯罪に巻き込まれる場合もあるといった例も示してもらい、一つの啓発活動ということで行った。

【全体を通して】

- 1年生の遠足が大阪周遊パスを使った遠足を実施することだが、非常に工夫されている。自転車や車で移動する生徒が多い中、自分で電車になかなか乗られる機会がない生徒もいるので、班ごとに考えさせるということと、大阪の良いところの発見につながり、興味が湧いてくれば、知識を膨らませ、幅が広がっていくことが期待され、非常にいい取組と感心している。
- 受験サプリについては、学校の端末でも、家の端末でも使え、また、自学自習ということで、授業の進み具合に応じ、事前にも学習でき、習ったところをまた学習できるということで、何よりも自分の好きな時間にそれができると非常にいい取組と感心している。
- 授業アンケートの評価指標の中間報告について、非常に熱心にそれぞれの先生が工夫されながら取り組んでおられる。上半期が終了し下半期に突入しているが、この調子で最後まで、目標が達成できるよう頑張ってください。